

道路35 国道55号の一次改築(高知県)

No.	資料名	ストック効果に関する記述
高知35	橋詰延寿「夜須町風土記」(夜須町、1969年)、222頁	<p>国道五五号線 (中略)昭和二十八年度からは待望の手結山坂(千切外浜、手結山へヒリ坂間延長一、八四六メートル)の改良工事に着手。土電軌道ぞいに工事を進め、手結先立谷にトンネルを抜き幅員六・五メートルの新道建設にかかったがなかなかの難工事であった。 昭和三十三年にいたりついに全線が開通したが、旧道に比し距離的に四百メートルを短縮し、名にし負う手結山坂の難所はこれで解消した。 つづいて昭和三十四年三月夜須川口に新豊栄橋を架設、三十五年度末には辰の口に至る延長千二百メートル、幅員八・五メートルの新国道の建設をおわったが、これによって夜須町の市街地形成に大きく貢献し、交通難は大幅に緩和された。</p>